



日出町児童館にあつまれ!

～みんなのじどうかん～

こどもかいぎ

仲間と出会い、テーマについて話し合う

対象 日出町内の小学1年生～6年生
定員 8名程度
申込方法 直接来館 or 電話
申込締切 7月28日(金)
申込み先 日出町児童館 ☎0977-85-8820

8月4日(金)

13:30～14:30

「こどもかいぎ」ってな～に?

日出町児童館の「こども会議」は子どもたちが自由に意見を伝えることができる場所のこと。



夏休みはじどうかんにあそびにおいで★

つくってあそぼう!

たくさんの工作キットを用意しています

トントンずもう



トントんとおすもうだ!
どちらが勝つか。
はっけよーい、のこった!

他にも
工作キットがたくさん!!
児童館にきて、
いろいろな工作をつくって
あそぼう!

夏休みのおすすめ 児童図書



「空気のふしぎ」

監修 山崎詩郎
構成・文 荒船良孝

目には見えない空気。けれど、わたしたちのまわりには必ずあるよね。わたしたちが、快適に暮らしていける空気の力を見てみよう。

地域のイベント紹介

日本宇宙少年団 大分テクノ分団
8月 なんでもサイエンス塾

「天体シュミレーターで、地球を飛び立って
一足先に月旅行の体験しませんか?」

「浮沈子を作って遊ぼう」(科学工作)

浮沈子は、透明なペットボトルの中で、浮沈子が上に下に浮いたり、沈んだりします。外から軽く力を与えるだけで、どうして、浮いたり、沈んだりするのでしょうか? 浮くのは、アルキメデスの原理です。沈むのはパスカルの原理です。宇宙の無重力の空間のような動きをします。アメリカ・ヒューストンジョンソン宇宙飛行センターでは、宇宙飛行士の無重量環境訓練は浮力を応用して行われています。簡単な工作で、自然現象を理解しましょう。

日時: 8月20日(日) 13:00～15:00

場所: 別速杵教育会館

申し込み: 8月13日～

必要な物: ペンチ、筆記用具

装飾する場合は油性のカラーペン

申込み先: 日本宇宙少年団大分テクノ分団

分団長 森岡勝彦 (TEL:090-8765-5685)



連載コーナー 森岡先生と一緒に考えよう!

テーマ

「人間とその他の動物の違いを考える」
今の世界は先人が作ってくれた世界。これから君はどんな世界を作りたいか?一緒に考えてみよう!

第3回目 人間が進めてきた改革



今、皆さんが朝起きて、お腹が空いた時、簡単にご飯が食べられ、便利な生活ができるのは、皆さんの先輩(お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん)それより前の人たちの努力の結果です。その他の動物と同じだった頃の人間は、朝起きたら、その日の食べものを探しに出かけました。途中で猛獣に襲われる人もいたかもしれません。もし食糧が手に入らなければ体力が無くなって死ぬしかなかったのです。

人類は、野原に出て食べものを採る生活から農業で自分の手で食べものを育てることを考え、その他の動物と違う生活を手に入れました。さらに蒸気機関のような大きなエネルギーを使い機械を動かして活動範囲を広げて来ました。さらに細胞の遺伝子を操作して、今までは神様しかできないと考えていたことをやれるようになり、病気の治療に役立てています。

遺伝子組換え技術で望む性質を加える



次回は、これから君らが目指す社会について一緒に考えてみよう!



(著者) 森岡勝彦さん
元大分大学の客員教授。現在は『日本宇宙少年団大分テクノ分団』分団長として地域の子どもたちにサイエンス講座を開催。

